第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | 新材料・新工法（材料）

新材料・新工法（材料）2

座長:毛利聡(土木),金久保利之(建築)
2024年6月27日(木) 10:50 〜 12:15 第1会場 (小展示室A)

[1352]曲げ加工部を模擬した熱可塑性 BFRPロッドのアルカリ環境下での引張強度

森田登成[1], 花岡大伸[1], 松本大輝[1] (1.金沢工業大学)

キーワード：熱可塑性BFRP、バサルト繊維、アルカリ環境下、引張強度

曲げ加工部を対象とした熱可塑性 BFRPロッドのアルカリ環境下での引張強度を明らかにする目的でバサルト繊維の単体引張試験， BFRTPロッドの引張試験およびセメントペースト中に埋設した BFRTPロッドの引張試験を行った。セメントペーストに埋設した BFRTPロッドの引張試験の結果から，バサルト繊維が露出している状態であってもセメントペーストの pHが10.98程度であれば， 繊維の溶出による BFRTPロッドの引張強度への影響は少ないと示唆された。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会